

TRAINO Petit Station 説明書

Petit Stationは、Nゲージなど小型DCC車両を動かすためのDCC用パワーパックです。1列車だけの運転機能に絞り込み、従来のコマンドステーションにはない小型化と、簡単操作を実現しました。

またお求めやすい価格で、DCCの本格導入を決めかねている方のお試しにも最適です。

●電気的仕様

入力	入力電圧 DC12V~25.4V (φ2.1標準DCジャック利用) 製品上部のコネクタに接続してください。	出力電流 0.8A以上を推奨 参考製品： 秋月電子通商製品 LTE10UW-S2-BS01 (12V品) - 日本型のみの場合 LTE10UW-S3-BS01 (15V品) - 欧州製品も利用する場合
出力	出力電流 0.5A max 接続方法 TOMIX給電コネクタ 安全機能 約700mAで過電流保護回路が動作します。スタートボタンで動作を再開します。	給電コネクタは製品右側に差し込んでください。



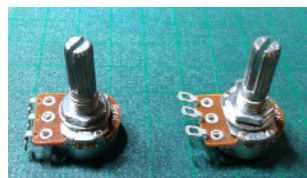
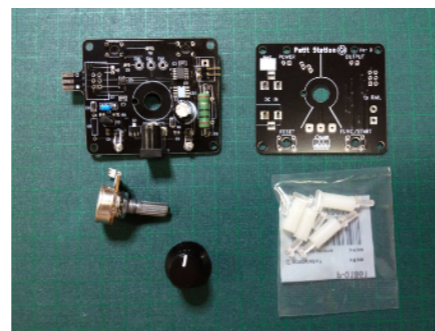
●DCC仕様

ロコアドレス	3もしくは1-99の範囲で設定	ロングアドレスはサポートしていません
走行コマンド	スピードステップ128	Digitanx製品デフォルト値と同様です。
ファンクションコマンド	F2のみ操作可能	F0、F1は常時オンですので、ライトやサウンドを楽しめます。その他のファンクションはオフ固定です。
その他		ロングアドレスでの運転、2路湯同時運転、ポイント操作、CV値アクセス機能はありません。

●組立情報

PetitStationは送料を節約するため、ボリュームやネジを外した半完成品にすることで、薄型に梱包しお送りします。

ボリューム(可変抵抗)は端子を水平になるように折り曲げて、プリント基板の裏から差し込みます。しっかりとねじ止めた後に、ボリュームラグ端子をはんだ付けしてください。その後、四隅にスタッドを取り付けます。もう一枚の裏板(生基板)をネジ止めして完成です。



ボリューム端子の折り曲げ



ボリュームのネジ止め



端子のはんだ付け



スタッド・底板取り付け

●操作方法

スロットルをセンターに戻して、青ボタンを短めに押してください。その後、スロットルで前後に走行、青ボタンで汽笛(サウンド搭載モデルの場合)を鳴らすことができます。アドレスを変更したい場合は、赤ボタンを押した後、青ボタンを長めに押してください。アドレスモードにはいりスロットルで数字を選び青ボタンで決定、2桁合わせたら運転できます。

電源投入後短めに押すとアドレス3で動作を開始します。なお、OUTPUTが点灯するまで長押しするとアドレス設定モードに入ります。

DCC運転を瞬時に停止し、電源投入直後の状態に戻ります。

スタート/FUNCスイッチ↑

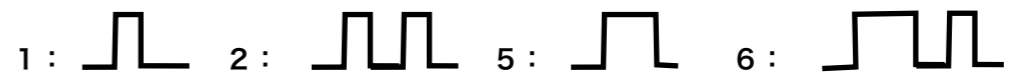
リセット兼緊急停止スイッチ↑

スロットル操作

停止状態に戻さないと、DCCは出力開始しません。(青LEDが点滅)
中央に戻せば青LEDが点灯に変わり、出力を開始します。

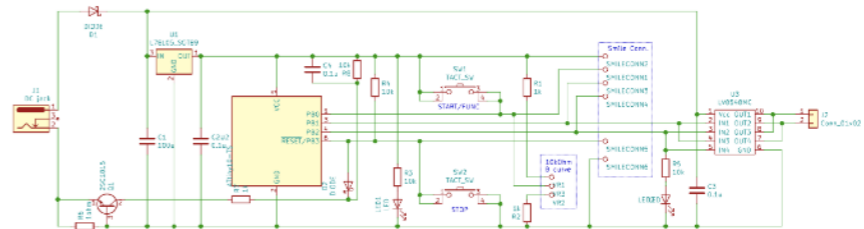
アドレス設定モードの補足：

スロットルを回して、OUTPUT表示器の点滅パターンで数を指定します。



合わせ終わったら[START]ボタンで決定します。2回決定して2桁アドレスを設定します。

●技術情報



⚠ 本製品は、スマイルコネクタ(電子工作連合:スマイラー氏提唱)を搭載しています。将来的にはバージョンアップやユーザー様でのプログラムの改造ができる予定です。

注意事項：

<https://desktopstation.net/wiki/doku.php/expboardecn>を参照願います。

何か商品にお気づきの点がございましたら、

traino@desktopstation.net にご連絡をお願いします。

2020-6-19 初版